

市民がまちを変え

市民がまちを創る

5月から8月にかけて、市内16地区で「まちづくりの集い」が開催され、まちづくりへの貴重な提言をいただきました。今月号から、地区ごとにいただいた提言の一部を紹介していきます。また、すべての提言については、後日、市ホームページに掲載します。

は原則休園となりましたが、医療従事者等の子どもの対応が課題になっています。目的は初期における感染拡大防止と感染経路遮断です。市は、対策本部を立ち上げ、保護者の理解のもとに26園を休業しました。県龍野健康福祉事務所が中心となって各市町のマニュアルを作成し、各保育所も作成中です。共助ということ、各地域、隣近所の協力等の対応をお願いします。

西栗栖地区

小 学校内の遊具が老朽化しているので、更新してほしい。
(小PTA)

各 学校で定期的に安全点検を行っており、緊急を要するものから順次修繕等を行っています。

市 は新型インフルエンザ発生時の保育支援、個別対応はどのようなにされているのか。特にライフライン関係従事者や生活維持のために勤務している人をどのように考えているのか。
(民生委員児童委員)

昨 年5月に兵庫県のマニュアルにより市内一斉休校とし、保育所

婦 人会と自治会婦人部との連携ができていない。会員の減少により、どのような組織で女性がどのように活動していけばいいの助言をいただきたい。
(婦人会)

会 員が減少している地域もありますが、婦人会組織は大切です。市内では新聞発行や子育て・見守りや花

づくりなど活発に活動されている地区があります。例えば小宅地区婦人会などと交流していただければ参考になると思います。

2 、3年前から新宮で健康体操指導者講習会を開催している。平成18年度から平成20年度はコミセンで25名程度の一般講座が開催され、盛況だった。各地区での健康体操の一般講座を再開してほしい。
(老人会)

平 成18年度から平成20年度まで新宮地域の各小学校区で「からだ生き生き教室」を実施しました。昨年度から指導者を養成し、各地域で活動していただいています。教室は20人程度でコミセンでの開催を検討します。新宮保健センターと相談してください。

J R姫新線西栗栖駅の安全管理、防犯上の電灯の設置や駐車場及び駐輪場の整備をしてほしい。(自治会)

市 の大型プロジェクト事業は、平成24年に完了予定です。それ以降に西栗栖駅整備の是非を検討します。駐車場は駅の西にある市有地を利用してください。電灯は、駅敷地内はJRが整備し、市道側は自治会長からの要望書の提出により検討します。

市民対話事業

■ = 質問 □ = 答え



広 域ごみ処理施設は、市の立ち会いのもと「にしはりま環境事務組合」と環境保全協定書を締結し、平成24年10月に稼働予定である。協定書のとおり焼却灰運搬ルートを遵守し、事故防止に万全の対処をしてほしい。(自治会)

焼 却灰運搬ルートと廃棄物収集運搬ルートも協定書のとおり分散化して運行するように「にしはりま環境事務組合」と協議を進めます。組合には、自治会要望への回答、説明責任を果たすことや事前協議の必要性、自治会と話し合いの機会を設けることなどを伝えていきます。

角 亀川・栗栖川の未整備箇所の土砂の浚渫及び栗栖川右岸栗栖町屋公園から田幸の間の護岸強化を西栗栖県民局と龍野土木事務所砂防課に強く要望してほしい。
(自治会)

引 き続き、兵庫県へ要望していきます。
(自治会)

テ クノからの救急車・消防車の派遣協定の早期実現を要望する。
(自治会)

新 都市分署の消防事務は、消防区域を播磨科学公園都市に限定せず、たつの市の消防区域に編入し、効果的効率的な消防行政を推進するよう関係市町及び県企業庁と協議を重ねてきまし

た。現在、企業庁に赤穂市との消防体制の見直し協議の場を持つよう強く求めています。また、国・県が示している人口30万人以上規模の消防広域化の中で、調整課題として検討していきます。

東栗栖地区

新 田山で毎年お盆に「万灯まつり」を行っている。松明を焚き、豊作を祈る伝統行事だが、現在、雑木が生い茂り、松明の火が見えにくい。誰もが気軽に登れるように雑木を伐採し、遊歩道を整備してほしい。例えば、西山公園活性化改善チームをつくり、もっと親しめるように取り組みたい。
(自治会)

現 在、西山公園の遊歩道は、シルバー人材センターへ委託して除草していますが大木の伐採等はしていません。西山公園活性化改善チーム発足後には市もできるだけ協力します。

現 在、「JR姫新線チャレンジ300万人乗車作戦」を展開されているが、4月から播磨新宮駅前駐車場料金が1日300円から400円に値上げされた。値下げを提言する。
(自治会)

■ = 質問 □ = 答え